

ヤコブ

(1 コリ 15:7) その後、キリストはヤコブに現れ、それからすべての使徒たちに現れました。

(使徒 15:13 二人が話し終わると、ヤコブが応じて言った。「兄弟たち、私の言うことを聞いてください。」

主の兄弟

(ヨハネ 7:3 そこで、イエスの兄弟たちがイエスに言った。「ここを去ってユダヤに行きなさい。そうすれば、弟子たちもあなたがしている働きを見ることができます。」

(ガラテア 1:19 しかし、主の兄弟ヤコブは別として、ほかの使徒たちにはだれにも会いませんでした。

@ 5 4 の戒め

2つの強調 = 1) 霊的成長 2) 必要に敏感であれ

1:2 私の兄弟たち。様々な試練にあうときはいつでも、この上もない喜びと思いなさい。

1:3 あなたがたが知っているとおりに、信仰が試されると忍耐が生まれます。

1:5 あなたがたのうちに、知恵に欠けている人がいるなら、その人は、だれにでも惜しみなく、とがめることなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば与えられます。

知恵 = ◀ 4678. sophia (ソフィア) 51 回 ▶

ヤコブ 1:9 身分の低い兄弟は、自分が高められることを誇りとしなさい。
身分の低い= ◀ 5011. tapeinos(タパイナス) 8回 ▶ (A) へりくだった、身分の低い、おとなしい(2 コリ 10:1)

1:12 試練に耐える人は幸いです。耐え抜いた人は、神を愛する者たちに約束された、いのちの冠を受けるからです。

愛する= ◀ 25. agapaó(アガパオ) 143回 ▶ 愛する、真の愛で愛する

1:14 人が誘惑にあうのは、それぞれ自分の欲に引かれ、誘われるからです。

1:15 そして、欲がはらんで罪を生み、罪が熟して死を生みます。

@ 1) 誘惑 2) 欲 3) 罪 4) 死

1:17 すべての良い贈り物、またすべての完全な賜物は、上からのものであり、光を造られた父から下って来るのです。父には、移り変わりや、天体の運行によって生じる影のようなものではありません。

1:18 この父が私たちを、いわば被造物の初穂にするために、みこころのままに真理のことばをもって生んでくださいました。

@真理のことば=キリスト (1ヨハ1:1)

@被造物の初穂、 (1コリ 15:20 しかし、今やキリストは、眠った者の初穂として死者の中からよみがえられました。

1:19 私の愛する兄弟たち、このことをわきまえていなさい。人はだれでも、聞くのに早く、語るのに遅く、怒るのに遅くありなさい。

1:20 人の怒りは神の義を実現しないのです。

ヤコブ 1:22 みことばを行う人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの者となつてはいけません。

ヤコブ 1:25 しかし、自由をもたらす完全な律法を一心に見つめて、それから離れない人は、すぐに忘れる聞き手にはならず、実際に行う人になります。こういう人は、その行いによって祝福されます。

1:26 自分は宗教心にあついと思つても、自分の舌を制御せず、自分の心を欺いているなら、そのような人の宗教はむなししいものです。

解説★1:26 自分は宗教(2357 形容詞)心にあついと思つても、自分の舌を制御せず、自分の心を欺いているなら、そのような人の宗教(2356 名詞)はむなししいものです。

宗教=◀ 2356. thréskeia (トレイスカイヤ) 4回▶ (N) 宗教、礼拝(コロ 2:18) 使 26:5 彼らは以前から私を知っているので、証言しようと思えばできますが、私は、私たちの宗教の中で最も厳格な派にしたがって、パリサイ人として生活してきました。

コロ 2:18 自己卑下や御使い礼拝を喜んでいる者が、あなたがたを断罪することがあつてはなりません。彼らは自分が見た幻に拠り頼み、肉の思いによつていたずらに思い上がつて、

ヤコブ 1:26 自分は宗教(2357 形容詞)心にあついと思つても、自分の舌を制御せず、自分の心を欺いているなら、そのような人の宗教(2356 名詞)はむなししいものです。

ヤコ 1:27 父である神の御前でできよく汚れのない宗教とは、孤児ややもめたちが困っているときに世話をし、この世の汚れに染まらないよう自分を守ることです。

1:27 父である神の御前でできよく汚れのない宗教とは、孤児ややもめたちが困っているときに世話をし、この世の汚れに染まらないよう自分を守ることです。

@善行

(1 ペテ 2:12) 異邦人の中であって、りっぱにふるまいなさい。そうすれば、彼らは、何かのことであなたがたを悪人呼ばわりしていても、あなたがたのそのりっぱな行ないを見て、おとずれの日に神をほめたたえるようになります。

(1 ペテ 3:16) ただし、優しく、慎み恐れて、また、正しい良心をもって弁明しなさい。そうすれば、キリストにあるあなたがたの正しい生き方をののしる人たちが、あなたがたをそしったことで恥じ入るでしょう。

(1 ペテ 2:15) というのは、善を行なって、愚かな人々の無知の口を封じることは、神のみこころだからです。

(テトス 2:8) 非難すべきところのない、健全なことばを用いなさい。そうすれば、敵対する者も、私たちについて、何も悪いことが言えなくなって、恥じ入ることになるでしょう。

(ヘブル 13:16) 善を行なうことと、持ち物を人に分けることとを怠ってはいけません。神はこのようないけにえを喜ばれるからです。

(2 コリ 9:13) このわざを証拠として、彼らは、あなたがたがキリストの福音の告白に対して従順であり、彼らに、またすべての人々に惜しみなく与えていることを知って、神をあがめることでしょう。

2:8 もし本当に、あなたがたが聖書にしたがって、「あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい」という最高の律法を守るなら、あなたがたの行いは立派

です。

2:10 律法全体を守っても、一つの点で過ちを犯すなら、その人はすべてについて責任を問われるからです。

2:17 同じように、信仰も行いが伴わないなら、それだけでは死んだものです。

(改 4) 信仰も行いが伴わないなら=(改 2) 信仰も、もし行ないがなかったなら

2:18 しかし、「ある人には信仰があるが、ほかの人には行いがあります」と言う人がいるでしょう。行いのないあなたの信仰を私に見せてください。私は行いによって、自分の信仰をあなたに見せてあげます。

@風を見ることはできません。見ることができるのはその作用です。すなわち、木が揺れているのを見て、風があることが分かるのです。

(マタイ 5:14) あなたがたは、世界の光です。山の上にある町は隠れる事ができません。

@同様に、光は見ることはできません。何かに投影されるときにはじめて見えるのです。

@財産すべてを人にあげる (ルカ 5:11) 彼らは、舟を陸に着けると、何もかも捨てて、イエスに従った。

(1列 19:21) エリシャは引き返して来て、一くびきの牛を取り、それを殺し、牛の用具でその肉を調理し、家族の者たちに与えてそれを食べさせた。それから、彼は立って、エリヤについて行って、彼に仕えた。

(ルカ 19:8) ところがザアカイは立って、主に言った。「主よ。ご覧

ください。私の財産の半分を貧しい人たちに施します。また、だれからでも、私がだまし取った物は、四倍にして返します。」

(マタイ 25:32) そして、すべての国々の民が、その御前に集められます。彼は、羊飼いが羊と山羊とを分けるように、彼らをより分け、

(ルカ 13:9) もしそれで来年、実を結べばよし、それでもだめなら、切り倒してください。』

(ヨハネ 15:5) わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。

2:5

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する

2:8

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する

2:19 あなたは、神は唯一だと信じています。立派なことです。ですが、悪霊どもも信じて、身震いしています。

2:21 私たちの父アブラハムは、その子イサクを祭壇に献げたとき、行いによって義と認められたではありませんか。

@ (創世記 15:6) 信じて義とされた and (創世記 22:) 信仰に伴った行いをした

2:22 あなたが見ているとおり、信仰がその行いとともに働き、信仰は行いによって完成されました。

ともに働き = ◀ 4903. sunergeó (スネルゲオ) 5回 ▶ ともに働く

よって = ◀ 1537. ek or ex 921 回 ▶ from, from out of

2:23 「アブラハムは神を信じた。それで、それが彼の義と認められた」という聖書のことばが実現し、彼は神の友と呼ばれたのです。

2:24 人は行いによって義と認められるのであって、信仰だけによるのではないことが分かるでしょう。

2:25 同じように遊女ラハブも、使者たちを招き入れ、別の道から送り出したので、その行いによって義と認められたではありませんか。

2:26 からだが霊を欠いては死んでいるのと同じように、信仰も行いを欠いては死んでいるのです。

3:1 私の兄弟たち、多くの人が教師になってはいけません。あなたがたが知っているように、私たち教師は、より厳しいさばきを受けます。

@教師が間違っただけを教えることは避けられない。大切なことは、へりくだり悔い改めること

3:5-12

3:5 同じように、舌も小さな器官ですが、大きなことを言って自慢します。見なさい。あのように小さな火が、あのように大きな森を燃やします。

@ (箴言 21:23 自分の口と舌を守る者は、自分自身を守って苦難にあわない。

@ (箴言 18:21 死と生は舌に支配される。どちらかを愛して、人はその実を食べる。

2テモ 2:14 これらのことを人々に思い起こさせなさい。そして、何の益にもならず、聞いている人々を滅ぼすことになる、ことばについての論争などをしてないように、神の御前で厳かに命じなさい。

。
@わたしたちは自分が告白すること以上に成長はできない。

(マルコ 6:23) 王国の半分でも上げよう

3:9 私たちは、舌で、主であり父である方をほめたたえ、同じ舌で、神の**似姿**に造られた人間を呪います。

似姿 = ◀ 3669. homoiósis (ハモイオシス) 1回 ▶ 似たもの

(改2) 1 コリ 11:7 男はかぶり物を着けるべきではありません。男は神の**似姿**であり、神の栄光の現われだからです。女は男の栄光の現われです。

(改4) I コリ 11:7 男は神の**かたち**であり、神の栄光の現れなので、頭にかぶり物を着けるべきではありません。一方、女は男の栄光の現れです。

(改2)似姿 (改4)かたち = ◀ 1504. eikón (アイコン) 23回 ▶

3:10 同じ口から賛美と呪いが出て来るのです。私の兄弟たち、そのようなことが、あってはなりません。

賛美 = ◀ 2129. eulogia (ユラギア) 16回 ▶ 賛美、祝福

3:13 あなたがたのうちで、知恵があり、分別のある人はだれでしょうか。その人はその知恵にふさわしい柔和な行いを、立派な生き方によって示しなさい。

3:15 そのような知恵は上から来たものではなく、地上のもの、肉的で悪魔的なものです。

肉的= ◀ 5591. psuchikos (スヒカス) 6回▶ 自然の、自然の思い。

(NAS): worldly-minded, (KJV) sensual

3:17 しかし、上からの知恵は、まず第一に清いものです。それから、平和で、優しく、協調性があり、あわれみと良い実に満ち、偏見がなく、偽善もありません。

4:1 あなたがたの間の戦いや争いは、どこから出て来るのでしょうか。ここから、すなわち、あなたがたのからだの中で戦う欲望から出て来るのではありませんか。

4:2 あなたがたは、欲しても自分のものにならないと、人殺しをします。熱望しても手に入れることができないと、争ったり戦ったりします。自分のものにならないのは、あなたがたが求めないからです。

4:3 求めても得られないのは、自分の快樂のために使おうと、悪い動機で求めるからです。

4:4 節操のない者たち。世を愛することは神に敵対することだと分からないのですか。世の友になりたいと思う者はだれでも、自分を神の敵としているのです。

4:5 それとも、聖書は意味もなく語っていると思いますか。「神は、私たちのうちに住ませた御霊を、ねたむほどに慕っておられる。

@神は（私達を）買い取った後も私達に関心がある。

住ませた = ◀ 2730. katoikeó (カトイケオ) 45 回 ▶ Definition: to inhabit, to settle

Usage: I dwell in, settle in, am established in (permanently), inhabit.

(ギ) では「安定して住む」という意味らしい。(新垣牧師)

エペ 3:17 信仰によって、あなたがたの心のうちにキリストを住まわせてくださいますように。そして、愛に根ざし、愛に基礎を置いているあなたがたが、

ねたむ = ◀ 5355. phthonos (サナス) 9 回 ▶ (N)羨望、嫉妬、恨み

4:6 神は、さらに豊かな恵みを与えてくださる」と。それで、こう言われています。「神は高ぶる者には敵対し、へりくだった者には恵みを与える。」

へりくだったもの = ◀ 5011. tapeinos(タパイナス) 8 回 ▶ (A) へりくだった、身分の低い、おとなしい(2 コリ 10:1)

@身分の低い

ヤコブ 1:9 身分の低い兄弟は、自分が高められることを誇りとしなさい。

ルカ 1:52 権力のある者を王位から引き降ろし、低い者を高く引き上げられました。

ロマ 12:16 互いに一つ心になり、思い上がることなく、むしろ身分の低い人たちと交わりなさい。自分を知恵のある者と考えるはいけません。

@へりくだっている

マタ 11:29 わたしは心が柔和でへりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすれば、たましいに安らぎを得ます。

ヤコブ 4:6 神は、さらに豊かな恵みを与えてくださる」と。それで、こう言われています。「神は高ぶる者には敵対し、へりくだった者には恵みを与える。」

I ペテ 5:5 同じように、若い人たちよ、長老たちに従いなさい。みな互いに謙遜を身に着けなさい。「神は高ぶる者には敵対し、へりくだった者には恵みを与えられる」のです。

4:7 ですから、神に従い、悪魔に対抗しなさい。そうすれば、悪魔はあなたがたから逃げ去ります。

@へりくだる者に恵みをお授けになる＝

(箴言 3:34 あざける者を主はあざけり、へりくだる者には恵みを受ける

@へりくだった人は

- 1) 教えられやすい
- 2) ルールに従うことを望む
- 3) 自分より劣った人に仕えられる
- 4) 人の必要に敏感

@反抗＝悪霊の力（1サム 15:23）そむくことは占いの罪、従わないことは偶像礼拝の罪だ。

4:8 神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたがたに近づいてくださいます。罪人たち、手をきよめなさい。二心の者たち、心を清めなさい。

4:12 律法を定め、さばきを行う方はただひとりで、救うことも滅ぼすこともできる方です。隣人をさばくあなたは、いったい何者ですか。

4:13 「今日か明日、これこれの町に行き、そこに一年いて、商売をしてもうけよう」と言っている者たち、よく聞きなさい。

商売をして= ◀ 1710. Emporeuomai (エンパルオマイ) 2回 ▶ 旅行する、通行する、商売する、取引する

第2ペテ 2:3 彼らは貪欲で、うまくこしらえた話であなたがたを食い物にします。彼らに対するさばきは昔から怠りなく行われていて、彼らの滅びが遅くなることはありません。

@商売= (RV) 密売

(詩篇 73 : 17) ついに私は神の聖所に入って彼らの最期を悟った。

5:1 金持ちたちよ、よく聞きなさい。迫り来る自分たちの不幸を思って、泣き叫びなさい。

5:3 あなたがたの金銀はさびています。そのさびがあなたがたを責める証言となり、あなたがたの肉を火のように食い尽くします。あなたがたは、終わりの日に財を蓄えたのです。

肉= ◀ 4561. sarx (サルクス) 149回 ▶ 体、肉体、魂の欲、血統、人、人生(1 コリ 7:28)

5:7 ですから、兄弟たち。主が来られる時まで耐え忍びなさい。見なさい。農夫は大地の貴重な実りを、初めの雨や後の雨が降るまで耐え忍んで待っています。

す。

5:11 見なさい。耐え忍んだ人たちは幸いだと私たちは思います。あなたがたはヨブの忍耐のことを聞き、主によるその結末を知っています。主は慈愛に富み、あわれみに満ちておられます。

5:12 私の兄弟たち。とりわけ、誓うことはやめなさい。天にかけても地にかけても、ほかの何にかけても誓ってははいけません。あなたがたの「はい」は「はい」、「いいえ」は「いいえ」でありなさい。そうすれば、さばきにあうことはありません。

@誓う＝自分の言葉を自分で保障しようとする行為
～する、～したい」というのは誓いではない。

人が誓いたがる（自分の言葉を特別に確かにした）理由は、普段のその人の言葉が、偽りも含まれているからです。

ヤコブ 5:13 あなたがたの中に苦しんでいる人がいれば、その人は祈りなさい。喜んでいる人がいれば、その人は賛美しなさい。

賛美しなさい＝◀ 5567. psalló (プサロ) 5回▶(V) 引く、歌う、詩篇を歌う

5:14 あなたがたのうちに病気の方がいますか。その人は教会の長老たちを招き、主の御名によって、オリーブ油を塗って祈ってもらいなさい。

5:15 信仰による祈りは、病んでいる人を救います。主はその人を立ち上がらせてくださいます。もしその人が罪を犯していたなら、その罪は赦されます。

祈り＝◀ 2171. euché (ユーヘイ) 3回▶誓願(act18:18) (act 2 1:23)、祈り(ヤコ

ブ 5:15)。

5:16 ですから、あなたがたは癒やされるために、互いに罪を言い表し、互いのために祈りなさい。正しい人の祈りは、働くと大きな力があります。

。

罪 = ◀ 266. Hamartia (ハマルティア) 173 回 ▶ 的を外し、間違い、罪

言い表し = ◀ 1843. exomologeó (エクサモロゲオ) 10 回 ▶ 同意する、告白する、ほめたたえる

祈りなさい = ◀ 2172. euchomai (ユーハマイ) 7 回 ▶ (V) 祈る、願う、思う(ローマ 9:3)、待ちわびる(使徒 27:29)

◀ 1162. deésis (デイセス) 18 回 ▶ (N) 祈り、願い(エペソ 6:18)、叫び(1ペテロ 3:12)、必要、

5:17 エリヤは私たちと同じ人間でしたが、雨が降らないように熱心に祈ると、三年六か月の間、雨は地に降りませんでした。

(ギ) 熱心に祈ると = proseuchē prosēuxato = (N) 祈りによって (V) 祈ると

◀ 4335. proseuché (プロスウヘイ) 37 回 ▶ 祈り

同じ人間 = ◀ 3663. Homoiothés (ハモヤハセイス) 2 回 ▶

「◀ 3664. Homoios (ハモヤス) 45 回 ▶ 同じような」

と

「◀ 3958. Paschó (パスホー) 42 回 ▶ (多くの訳出は) 苦しむ」

使徒 14:15 「皆さん、どうしてこんなことをするのですか。私たちもあなたがたと同じ人間です。そして、あなたがたがこのような空し

いことから離れて、天と地と海、またそれらの中のすべてのものを造られた生ける神に立ち返るように、福音を宣べ伝えているのです。

@普通の人がどのようにしたら、大きく主に用いられることができるか？

自分の弱さを告白し（そのような友を持ち）互いに祈りあうなら、大きな油注ぎを受けることができる

@エリアはパートナーを失ったときに、落胆に襲われた（1列王 19:3）**19:3** 彼はそれを知って立ち、自分のいのちを救うため立ち去った。ユダのベエル・シエバに来たとき、若い者をそこに残し、**19:4** 自分は荒野に、一日の道のりを入れて行った。彼は、エニシダの木の陰に座り、自分の死を願って言った。

「【主】よ、もう十分です。私のいのちを取ってください。私は父祖たちにまざっていませんから。」

5:18 それから彼は再び祈りました。すると、天は雨を降らせ、地はその実を実らせました。

5:20 罪人を**迷いの道**から連れ戻す人は、罪人のたましいを死から救い出し、また多くの罪をおおうことになるのだと、知るべきです。

迷いの道 = ◀ 4106. plané (プラネ) 10回 ▶ 惑わし(マタ 27:64)、欺き(エペ 4:14)

マタ 27:64 ですから、三日目まで墓の番をするように命じてください。そうでないと弟子たちが来て、彼を盗み出し、『死人の中からよみがえった』と民に言うかもしれません。そうすると、この惑わしのほうが、前の**惑わし**よりもひどいものになります。」

ロマ 1:27 同じように男たちも、女との自然な関係を捨てて、男同士で情欲に燃えました。男が男と恥ずべきことを行い、その**誤り**に対する当然の報いをその身に受けています。

エペ 4:14 こうして、私たちはもはや子どもではなく、人の悪巧みや人を欺く悪賢い策略から出た、どんな教えの風にも、吹き回されたり、もてあそばれたりすることがなく、

2テサ 2:11 それで神は、惑わす力を送られ、彼らは偽りを信じるようになります。

ヤコブ 5:20 罪人を迷いの道から連れ戻す人は、罪人のたましいを死から救い出し、また多くの罪をおおうことになるのだと、知るべきです。

2ペテ 2:18 彼らは、むなしいことを大げさに語り、迷いの中に生きている人々の間から現に逃げ出しつつある人たちを、肉欲と好色によって誘惑しています。

IIペテ 3:17 ですから、愛する者たち。あなたがたは前もって分かっているのですから、不道德な者たちの惑わしに誘い込まれて、自分自身の堅実さを失わないよう、よく気をつけなさい。